



こんにちは

村田 けい子 です

2018.12 1 4
No. 182

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。
発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

【12月議会への報告より】 第3者委員会の指摘を受けて全面的対策打ち出される。

12月1日付けで、「不適切な事務処理における再発防止対策」4pと「電子メールの取り扱いについて」4pの報告書が提出されました。

防止対策スケジュールについて、(1)短期的 (2)中期的 (3)長期的 と3つの段階に分けて、庁舎内の事務処理の様々な問題に取り組むとしています。

(1)すぐにできる事、すでに対策し終わったこととして

- ・公印の管理や文書取り扱い等の対策
- ・業務データの管理対策
- ・業務管理（それぞれどのように進んでいるかの進捗状況の管理）

(2)中期的対策・・・H30年度から対策実施

事務処理規則、文書取り扱い規定等の職員研修／コンプライアンス研修／推進プロジェクト チーム創設／管理職員研修／人事評価の実施と活用

(3)長期的な防止対策・・・H31年度以降

組織体制の改革／職員のスキルアップ などとなっています。



下水道事業の不適切事務処理についての改善策（主な点を村田の視点で報告します）

①上司が部下の仕事について、適切に掌握・管理していなかったことから

・・・主な事業を一覧表にして管理（H30年4月から）。課長・係長等が進捗管理に活用するための一覧表を作り、管理職員が共有し、各課より報告を求め全職員で進捗状況を共有。

②課内のコミュニケーションが不足していたことから

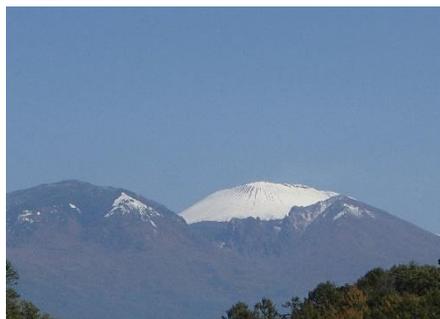
・・・課ごとに実施している朝礼に加え、係ごとに打ち合わせなどを定期的に行い、お互いの仕事について知り合う。また、業務のスケジュールを理事者・管理職員・係員で共有した方法により、職員一人ひとりがお互いの業務や進捗状況を係ごとの打ち合わせ等により、随時共有する。また、上司との面談を実施し、悩み・困りごとなど相談できる人間関係をつくる。職員相互のコミュニケーションの努力やリーダー研修などで責務や自覚を育てる。

③町長印が承認なしに使える状況にあったことから

・・・公印規則に基づき、総務課長が確認し、総務課長が押印する。緊急を要するときは、管理職員の担当課長が押印する。課長不在の時は係長が、公印保管者の総務課庶務係に申し出て、押印する。 など厳格に管理するとしています。

そのほか、第3者委員会の指摘を受けて、全面的に対策を打ち出しています。

タイムカードの導入で労働時間を管理したり、業務を担当者任せにせずに、正副の複数担当制の導入、職員のメンタルヘルスケアの推進など多岐にわたっています。



青空に映えて
浅間山冠雪



今週のパチリ

初雪がチラ着いた翌朝、すっきりと青空に映えて姿を現したのは浅間山。なだらかな美しい姿を見せました。澄んだ空気の中にくっきりとたたずむ浅間山は、私たちの自慢の光景です。私は信州の冬が好きです。「きっぱりと冬が来た」の高村光太郎の詩のようです。



「庁舎にエレベーター設置を」

「これから議論・検討する」(総務課長)

9月の一般質問で、私は、1、低所得者に水道料金の軽減制度をつかって 2、障がい者福祉の充実について 3、公共交通の改善について 質問しました。

1、水道料金の軽減制度の新設を…県営水道(長野市、上田市、千曲市、坂城町の一部)は昭和38年から実施していますが、昭和40年から、生活保護家庭・一人親家庭に基本料金を半分(694円)にして、軽減しています。立科町も、蓼科山を水源とする町営水道事業なので、低所得者に何らかの軽減措置をつくるべきと質問。町は「公平に負担してもらうことから、その考えはない」と答えました。

【対象】高齢者世帯	894世帯	所得の平均	90.3万円		
一人親家庭	69世帯	平均所得	117.3万円		
障がい者世帯	629世帯		302.3万円	因みに一般世帯	317.2万円

少なくとも生保世帯(11世帯)と一人親家庭(69世帯)の軽減をと求めました。

*80世帯にメーター使用料560円を減額するとすると 年額 537,600円

年間の経常利益は5,000万円超、上下水道整備基金は6億円を超えて積み立てています。財源はあります。

2、障がい者福祉について

①障がい者雇用の実態と今後の対策は？町の法定雇用率は2.5%(H30より)で 2人必要。

A、H27より採用に障がい者枠を作っているが応募がなかった。

現在行政職に1名採用。教育委員会です不足していたが、来年度採用に1名内定している。



②福祉医療制度で、子どもの窓口無料化(500円負担在り)に続いて、障がい者にも窓口無料化を広げるべき

(重度身体障害1,2級 32人/精神障害1,2,3級 76人/知的障害A1, A2, B1 39人)

多くの重度の障がい者の所得は、障害年金だけの人が多い。

障がい者の窓口負担は8,000~10,000円 3割負担は重い。窓口無料化にして負担軽減を。

③庁舎・公民館など公共施設をバリアフリーに。H28, 4, 1より障がい者差別解消法ができて、公共団体は合理的配慮をしなければならないと決められた。町でも努力を。公民館には椅子式の 에스カーレーター設置を。

A、総務課長…庁舎にエレベーター設置の議論を始める。

3、公共交通の改善について

この間のアンケートの結果を受けて、どう改善するのか。

今のスマイル交通の利用者は「現状に満足40%、現状を基本に見直し28.6%、新たな形態の14.3% サービス向上を16.7%」の結果。

交通網計画をつくる時に、思い切った改善案を。

定時定路線のバスは朝夕の 通勤・通学用に限り、あとの時間帯は、デマンド交通に変えて、利用者の利便性を高めるべきと要求。

現在のデマンドタクシーは利用料が600円で往復で1,200円掛かり、利用者の負担が重い。試しに料金を600円から300円に安くして、改善して試行してはどうか。と提案しました。

デマンドタクシーは今年度から要支援と総合事業の対象者も加わり、来年からは療育手帳・精神障がい者手帳所持者にも拡大予定。

お楽しみクリスマス

12.19(水)18:00~

西塩沢公民館

夕食付コンサート

会費2,000円

地域の音楽愛好家のみなさんの発表、クラシックギターの響き、クリスマス・お正月用品の展示・販売、フリマなど盛りだくさんです。

☎ 村田 (56)2868まで

